

[1] 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

現代社会では交通や通信の発達により世界中の情報をいながらにして得たり、遠くはなれた地へも、かつては想像できなかったほどの短時間でいくことができるようになりました。しかし、人類の長い歴史からみれば、これらのことはごく最近のことに属します。人類が誕生してから長い期間、その陸上での移動の手段は歩くことに限られていたと考えられます。その後、人類は野生の動物を飼いならして家畜として利用するようになりました。家畜は食糧や衣服の供給源になりましたが、同時に移動の手段としても利用されました。人類はまた、水上を移動する手段として船を発明しました。船の起源は正確にはわかっていませんが、最初は筏のようなものから、長距離を航海できる、よりすすんだものに発展していきました。このような船の発達によって、島国である日本に大陸から人が移動したり、新しい文物がより多く伝わることになりました。日本最初の歴史書である『(1)』や『日本書紀』という書物には、5世紀頃には大陸から多くの人びとが渡来して、さまざまな新しい技術とともに、漢字や儒教などが伝えられたという記事があります。そのような中で①仏教も朝鮮半島のAという国から伝えられました。

家畜の中でも陸上交通において馬は重要な役割を果たしました。日本では②縄文時代や弥生時代には、それを利用した証拠はみつかりません。しかし、4世紀から6世紀頃につくられた当時の有力者の墓である古墳の中から乗馬のための道具が発見されることや、その周囲に置かれた(2)に馬をかたどったものがあることなどから、明らかに乗馬がおこなわれたことがわかります。8世紀になって、中国のBの律令にならった大宝律令がつくられると、馬も重要な役割を果たすことになりました。中央集権のしくみを運営するため、都と地方を結ぶ道路が整備されました。当時の政府は主要な道路に一定の距離ごとに駅家において、都と地方を往復する役人などが利用できるようにしました。律令制度がおとろえていくと、このようなしくみもすたれましたが、馬は別の役割を強めていきます。③平安時代の後半になると政治の変化とともに地方の治安は悪くなり、全国各地では、地元の有力者達が自分の土地を守るため集団をつくり武装化しました。このような集団を武士団といいます。特に東国の武士団は馬と弓を重要な戦いの手段としていました。『(3)』という源平の争いを描いた書物は、源義経の一ノ谷の合戦や、那須与一の「扇の的」のエピソードを伝えており、これは

東国の武士団のようすをよく示しています。義経の兄である頼朝は鎌倉に幕府を開き、本格的な武家政治が始まりました。この頃になると馬は農耕に使われることも多くなり、肥料や栽培法の工夫も加わって農業の生産も増えていきました。次の④室町時代にはさらに農業は発達し、それにともない手工業や商業も一層活発となりました。そのため経済の中心であった近畿地方などでは(4)とよばれる馬を使った運送業者も出現しました。

室町時代後半、当時のヨーロッパでは航海の技術が進歩し、ポルトガル、スペインなどの国は積極的に海外に進出して新大陸アメリカやアジアに到達しました。ポルトガル人が日本に鉄砲を伝えたのも、フランシスコ＝ザビエルが(5)に上陸して初めてキリスト教を伝えたのもこのような背景によっています。鉄砲の伝来は、戦国時代に入って分裂状態であった日本の統一を早める一因にもなりました。このような中で最終的な統一をなしとげ、以後300年近く続く江戸幕府を開いたのは徳川家康でした。幕府は国内の安定をはかるため外交の制限を強め、ヨーロッパの国ではオランダとのみ貿易をおこなうようになりました。国内の安定によって、街道は整備され、⑤沿岸航路による物資の輸送も活発となりました。

19世紀後半、ペリーが(6)に来航したことをきっかけとして起こった⑥明治維新によって幕府が倒れると、明治新政府は欧米の制度や文化を積極的にとりいれて近代国家を建設する方針をとりました。交通では、短期間に各地が鉄道によって結ばれるようになり、通信も江戸時代の(7)制度にかわって郵便制度が始まり、電信も使われるようになりました。

これらの動きは日本の社会・経済・文化の近代化にも大きな影響を与えました。その後の交通・通信の発達にはめざましいものがあります。特に20世紀には航空機の発達により世界は一層短時間で結びつくようになりました。第二次世界大戦後、経済復興の中で東京オリンピックが開催され、この年に(8)が開通して、その後もさらに拡充や整備計画がすすんでいます。このようにみえてくると、未来のよりよい社会をめざすためにも交通や通信のありかたを考えてみる必要がありそうです。

問1 文中の(1)～(8)にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 文中の A ・ B にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の
(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) A: 百済 B: 唐 (イ) A: 百済 B: 漢
(ウ) A: 新羅 B: 唐 (エ) A: 新羅 B: 漢

問3 下線部①に関する説明として誤っているものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、
記号で答えなさい。

- (ア) 飛鳥時代に聖徳太子は四天王寺や法隆寺を建立した。
(イ) 奈良時代に聖武天皇は国ごとに国分寺の建立を命じた。
(ウ) 平安時代に極楽往生ごくらくおうじょうを願う浄土真宗が成立した。
(エ) 鎌倉時代に曹洞宗など禅宗が中国から伝わった。

問4 下線部②の時代の遺物でないものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答
えなさい。

- (ア) 土偶 (イ) 田下駄 (ウ) 石斧 (エ) 釣針

問5 下線部③について、次の出来事を年代の古い順に並びかえた場合、3番目になるものを、
(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 白河上皇が院政を始めた。
(イ) 空海が真言宗を開いた。
(ウ) 藤原道長の権力が絶頂をむかえた。
(エ) 保元の乱が起こった。

問6 下線部④について、この時代の説明としてふさわしくないものを、次の(ア)～(エ)
の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 朝鮮と対馬との間で貿易がおこなわれていた。
(イ) 倭寇が中国や朝鮮の沿岸で猛威もういをふるっていた。
(ウ) 近畿地方で麦を裏作とする二毛作が始まった。
(エ) 商人や職人の組合である座が発展した。

問7 下線部⑤について、蝦夷地(現北海道)から物資を運んだ船を何といいますか。漢字3
字で答えなさい。

問8 下線部⑥について、この時期に関連して述べた次のⅠ～Ⅲを、年代の古い順に正しく並
びかえたものを、あとの(ア)～(カ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- Ⅰ 初めて鉄道が開通した。
Ⅱ 徴兵令が出された。
Ⅲ 廃藩置県がおこなわれた。

- (ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

[2] 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

議会制民主主義を採用する国では、①議会での多数決によって通常さまざまな政治決定がおこなわれています。そのため、議会での多数を確保するために議員が連携し②政党とよばれる集団が歴史的に形成され、政治上ひじょうに重要な役割を果たしてきました。

本来、すべての政治決定を、国民自らこれをおこなうこと（直接民主制）ができればよいのですが、それは③大変難しいと考えられているため、こうした代表者による政治がおこなわれているのです。日本国憲法の前文にも以下のような記述があり、間接民主制の精神が説かれています。

日本国民は、④正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて（ 1 ）のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な（ 2 ）によるものであつて、⑤その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。

問1 日本国憲法前文の（ 1 ）・（ 2 ）にあてはまる語句を答えなさい。

問2 下線部①について、次の（a）・（b）の問いに答えなさい。

（a）日本国憲法第56条第1項には、「両議院は、各々その総議員の三分の一以上の出席がなければ、議事を開き議決することができない。」と書かれています。この議事を開くために必要な最低限の人数のことを何といいますか、漢字3字で答えなさい。

（b）日本国憲法第56条第2項には、「両議院の議事は、この憲法に特別の定のある場合を除いては、出席議員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。」と書かれています。実際にこのようなことが起こった場合、議長は否決すべきであるとする考え方があります。なぜ議長は否決すべきなのでしょう、その理由を1行程度で答えなさい。

問3 下線部②について、次の（a）・（b）の問いに答えなさい。

（a）明治時代のわが国で、きたるべき議会の開設に備え結成された2つの政党について説明した、次の表の（ア）・（イ）にあてはまる語句を答えなさい。ただし（ア）には国名を答えなさい。

結成	政党名	党首	支持した人びと	影響を受けた思想
1881年	自由党	板垣退助	農村部など貧しい人びと	（ア）自由主義
1882年	立憲改進黨	大隈重信	（イ）部の豊かな人びと	イギリス功利主義

（b）1955年（昭和30年）わが国で、分裂していた政党が統一され、大きな政党が2つ結成されました。このことと最も関係が深い当時の社会状況を、次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）憲法改正をめざす保守政党の動き
- （イ）独立をめざす連立政権の動き
- （ウ）講和条約の締結に反対する革新政党の動き
- （エ）間接税導入をめざすGHQの動き

問4 下線部③について、直接民主制の導入が大変難しいと考える人びとに反論する人の意見としては、ふさわしくないものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) インターネットやデジタルテレビの普及で直接民主制の実施は難しい。
- (イ) 直接民主制を導入すれば、大衆の政治的意識が高まることが予想される。
- (ウ) 究極において大衆の判断に委ねることは、現在でも憲法改正などで制度上導入されている。
- (エ) 大衆に政治的決定権を与えるよりも、優秀な人間が決定をおこなう方がリスクは小さくなる。

問5 下線部④について、次の表を参考に、日本の選挙制度について説明した文として正しいものを、あとの(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

議院	選挙区選挙の単位	比例選挙の名簿	比例選挙の単位	重複立候補の可否
衆議院	小選挙区	拘束名簿	11ブロック	可
参議院	中選挙区	非拘束名簿	1ブロック	否

- (ア) 惜敗率を用いて当選者を決定するのは参議院である。
- (イ) 神奈川・千葉・山梨が南関東ブロックとなっているのは衆議院である。
- (ウ) 比例選挙が政党名だけの投票であるのは参議院である。
- (エ) 選挙区選挙での一票の格差が大きいのは衆議院である。

問6 下線部⑤について、この一節は、ある有名な人物の演説での言葉を参考に書かれたといわれています。その人名を答えなさい。

問7 国民の意思を十分に政治に反映させるためにも、代表者の選出には、各国ともさまざまな工夫をこらしています。そうした中で、フランスが採用する2回投票制について説明した次の文章の(1)・(2)にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

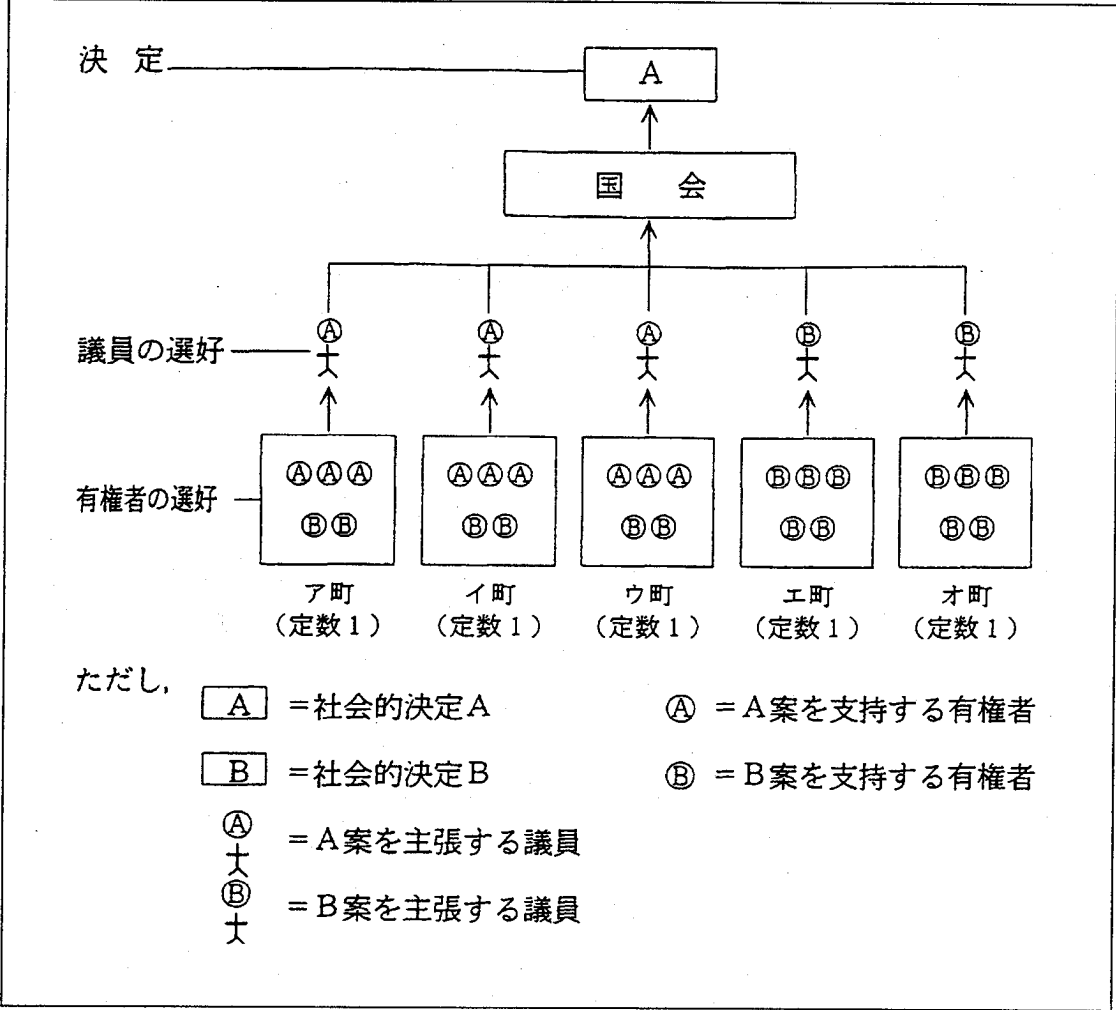
小選挙区二回投票制は、フランスでは非常に伝統のある制度である。第一回投票において(1)を獲得した候補者は当選する。もしも(1)を獲得した候補者がいなければ、第二回投票が実施される。この制度の哲学は、有権者の(1)に支持される候補者を当選させようとするものである。

・・・中略・・・大統領の場合には、第二回投票の進出要件は上位二者である。上位二者間で(2)投票を実施すれば、必然的に一人が(1)に達することになる。

堀江 湛 + 政治改革コロキウム 『連立政権の政治学』より)

問 8 多くの国ぐにで採用される小選挙区制度で代表を選出し、政治決定をおこなう場合を、
次のような簡単な模式図に示してみます。この図をみて、小選挙区制度を用いた政治決定
の問題点を 1 行程度で答えなさい。

(このページは空白です)



(小林良彰 『現代日本の選挙』 より)

〔3〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本は島国です。大小合わせて6,000以上の島があります。そしてそれぞれの島には特徴があります。

たとえば、島の面積の約20%が世界遺産に登録されている屋久島は、スギの原生林をはじめ、島内で①さまざまな植物が分布しているようすをみることができます。また、歴史の場面として登場する島には、承久の乱によって敗れた後鳥羽上皇が流された（ 1 ）諸島や、第二次世界大戦時にアメリカ軍と直接戦いがおこなわれた島の1つで、東京都に属し現在は一般の住民が住んでいない（ 2 ）島などがあります。

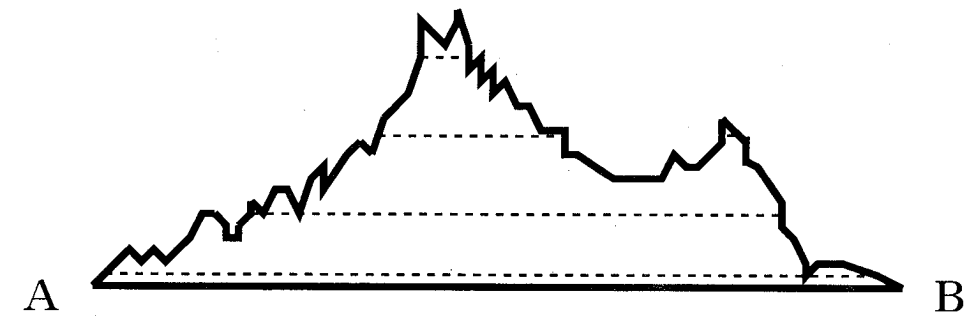
また大きな自然災害を受けた島もあります。2000年に、島のほぼ中心にある雄山の噴火によって全島民が避難した（ 3 ）島、1993年に近くの海域を震源とする大きな②地震によって、島の南部が津波の被害にあった奥尻島、そして（ 4 ）県の淡路島も、1995年1月17日、明石海峡付近を震源とした地震が発生し、大きな被害を受けました。

ではこれから淡路島についてみていきましょう。

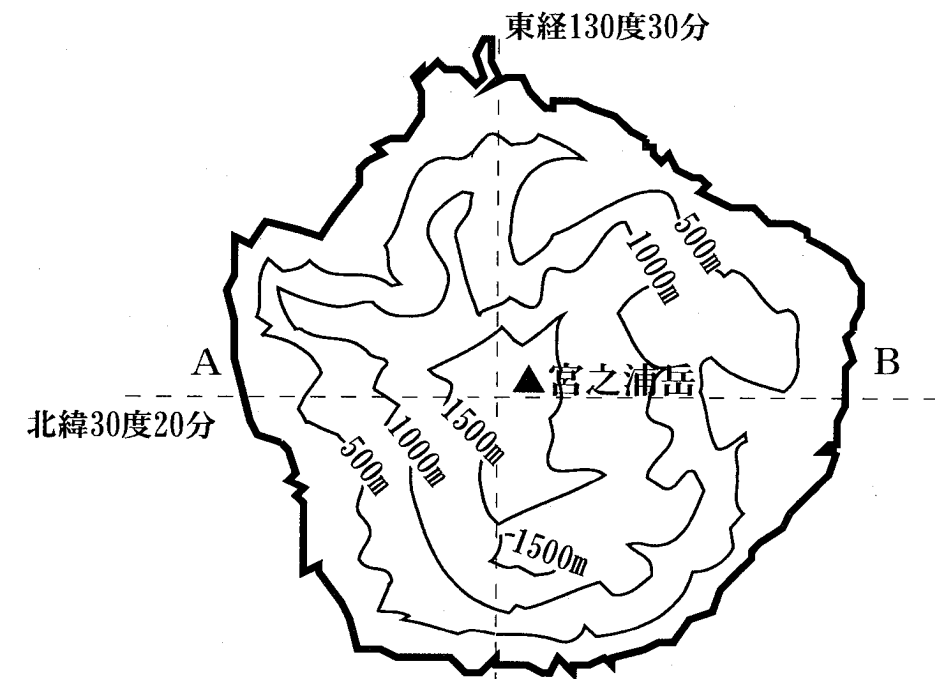
淡路島は、面積592平方キロメートル、瀬戸内海最大の島です。③気候は温暖で雨が少ないのが特徴です。島内では④さまざまな農業がさかんにおこなわれています。大阪・神戸・京都など関西圏の大消費地に近いということから、⑤畜産・稲作・畑作・花類の栽培がおこなわれています。そして淡路島と四国を結ぶ大鳴門橋が1985年、淡路島と本州を結ぶ明石海峡大橋が1998年に完成し、関西圏の大消費地への輸送がさらに便利になりました。⑥淡路島の地形は、島の北部や中央部は緩やかな丘陵地と平地、島の南部は東西方向へ山地が広がっており、起伏のある地形をみることができます。

問1 文中の（ 1 ）～（ 4 ）にあてはまる語句を答えなさい。

問2 下線部①について、次の屋久島の図にある標高・緯度を参考にして、なぜさまざまな植物が分布しているか、その理由を1行程度で答えなさい。



（上の図の点線は、その付近から植物の種類が変化し始めることを示している）

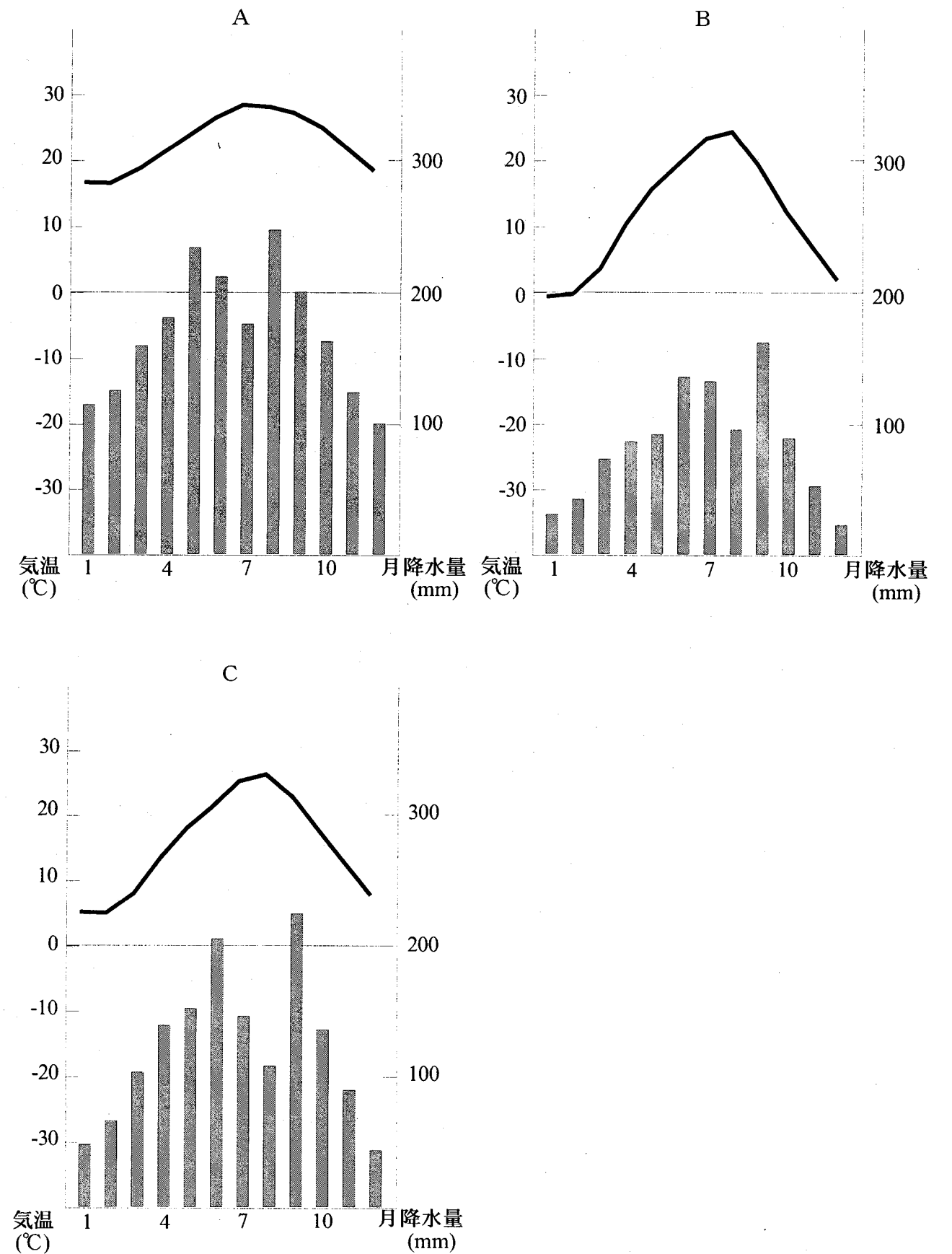
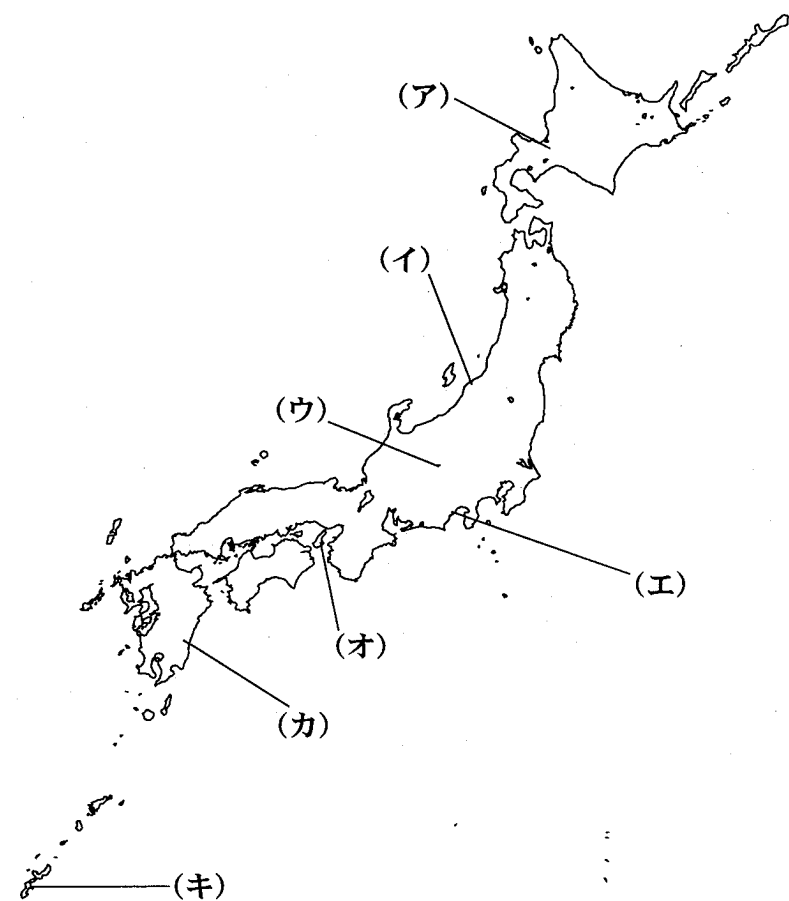


屋久島の断面図（A－B付近）と平面図

問3 下線部②に関する文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 地震のエネルギーの大きさを示す単位として、マグニチュードが使われる。
- (イ) 阪神・淡路大震災^{だいしんさい}では、震源に近い淡路島でも大きな断層が形成された。
- (ウ) 大きな地震の際に、海岸沿いの埋め立て地では、高潮による地面の液状化現象がみられることがある。
- (エ) 日本列島付近には複数のプレートが存在するため、地震の震源となるプレートの境界部が多くなる。

問4 下線部③について、あとのA～Cの雨温図が示している都市を、次の地図中の(ア)～(キ)の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。



問5 下線部④について、淡路島では、島内の耕作地を年間に複数回利用して農業がおこなわれています。1983年は48%の耕作地で「水稻→はくさい→たまねぎ」の順に耕作がおこなわれていましたが、2005年では43%の耕作地で「水稻→レタス→レタス」の順、25%の耕作地で「水稻→レタス→たまねぎ」の順に耕作がおこなわれるようになっていきます。

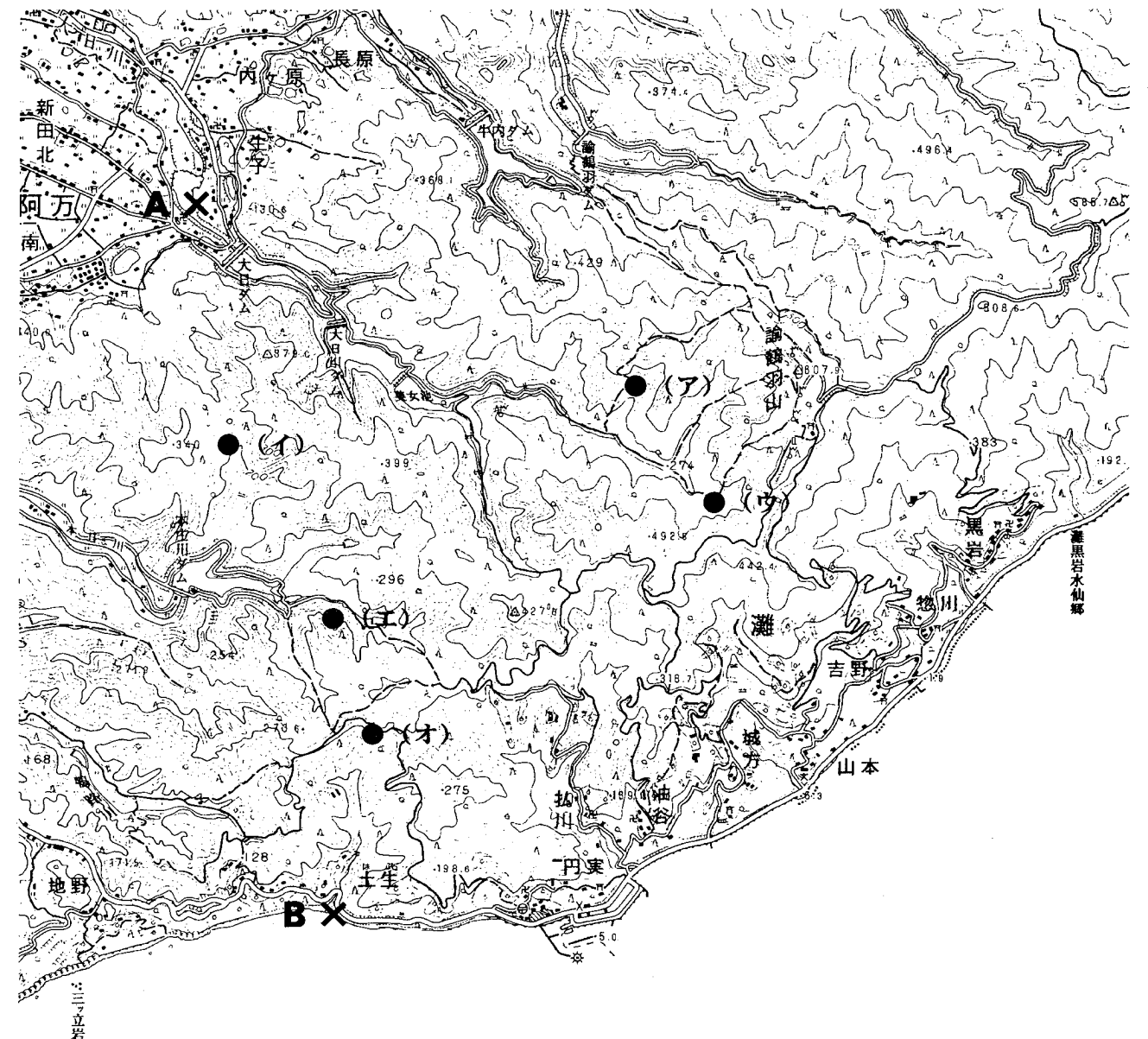
このように変化した理由として誤っているものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 中国やニュージーランドからたまねぎの輸入量が増加し、価格競争が激しくなってきたため。
- (イ) 関西圏の大消費地への生鮮野菜の供給が、本州につながる橋の開通によりさらに便利になったため。
- (ウ) 農業をになう人口の高齢化が進み、レタス栽培の方がたまねぎ栽培に比べて作業が容易であるため。
- (エ) 北海道と、たまねぎの生産時期が同一のため、出荷時期が競合し、また価格も割高となってしまうため。

問6 下線部⑤について、淡路島は畜産業もさかんです。その理由として誤っているものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 関西圏の大消費地への輸送が便利のため、牛乳の供給地となっているから。
- (イ) 火山灰土のため餌となるサツマイモが多くとれ、豚の飼育に適しているから。
- (ウ) 淡路島で生まれた肉牛の子牛に対し、ブランド牛として育てる同県内や三重県からの需要が多いから。
- (エ) 島内の水田で稲わらが豊富に供給され、畜産業にとっての大切な飼料となっているから。

問7、下線部⑥について、次の地形図をみて、あとの(a)・(b)の問いに答えなさい。



(5万分の1地形図「由良」より)

* 元の図を拡大してあります。

- (a) この地形図は、淡路島の南部にある論鶴羽山地の一部です。図中の(ア)～(オ)地点で降った雨は、どこへ流れていくと考えられますか。図中のA地点・B地点に流れ込むものを、(ア)～(オ)の中からそれぞれすべて選び、記号で答えなさい。

(b) この論鶴羽山地の特徴について述べた文として正しいものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 桜島御岳と同じように、火山の爆発が現在でも続いている。
(イ) 紀伊山地と同じように、中央構造線に沿って存在している。
(ウ) 赤石山脈と同じように、フォッサマグナに沿って存在している。
(エ) 伊豆大島三原山と同じように、サンゴ礁が隆起してできている。

[4] 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

みなさんはふだん、どのくらい本を読みますか。小学校の図書室や、地域の図書館を利用している人もいるかもしれませんが、ひんぱんに書店へ通っている人もいるかもしれません。聖光学院にも図書館があり、たくさんの蔵書があります。

これらの本の中には、はるか昔に書かれ、現代にいたるまで人びとに親しまれるようなものが数多くあります。たとえば、日本の作品であれば、誰でも①民話のようなものを一度は読んだことがあるでしょう。また、日本の作品だけでなく、②海外の作品にも広く人びとに親しまれているものがあります。

さて、人間はいつごろから文字によって記録することを始めたのでしょうか。古代メソポタミアでは粘土板に文字が記されていました。その後、さまざまな地域で、文明の発達とともに表記の方法は発展していきました。粘土板だけではなく、エジプトでは植物を用いてつくった(1)に、ヨーロッパでは、なめした羊の皮に記録する方法が発展していきました。古代の中国では初め、占いの結果が(2)などに刻まれ、この文字が漢字のもとになりました。そして、のちの時代に中国で発明された(3)は、古代日本や中世ヨーロッパにも伝わり、優れた記録メディアとして世界中で用いられることとなりました。

最近では、③携帯電話やコンピュータなどを用いて本を読むことも可能になっています。しかし、この新しいメディアを活用することには、さまざまな課題があることを考えておかねばならないでしょう。

問1 文中の(1)・(2)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の(ア)～(カ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|-----|---------|-------|-----|--------|-------|
| (ア) | 1: パピルス | 2: 亀甲 | (イ) | 1: 木簡 | 2: 銅鐸 |
| (ウ) | 1: パピルス | 2: 土器 | (エ) | 1: パルプ | 2: 銅鐸 |
| (オ) | 1: 木簡 | 2: 土器 | (カ) | 1: パルプ | 2: 亀甲 |

問2 文中の(3)にあてはまる語句を漢字1字で答えなさい。

- 問3 下線部①について、日本には慣れ親しまれた多くの民話がありますが、その成り立ちについてさまざまな説があります。これについて述べた次の文を読み、文中の（Ⅰ）・（Ⅱ）にあてはまる主人公の名前をそれぞれ答えなさい。

植物から誕生する子どもの物語は、日本古来の^{しんこう}信仰に基づくものである。（Ⅰ）の物語は漂^{ひょう}着^{ちゃく}伝承と結びついたもので、英雄始祖^{えいゆう}伝説とも深い関係を持つ。

（Ⅱ）は、怪力^{かいりき}を持つ英雄であったとされており、雷神^{らいじん}信仰や山神信仰にちなんで、雷神の武器である「まさかり」を持ち、熊^{くま}に乗った人物像^{えが}が描き出された。

- 問4 下線部②について、海外の作品として、次のようなものをあげてみました。これらの作品について説明したあとの文を読み、文中の（Ⅰ）・（Ⅱ）にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

A：『ヘンゼルとグレーテル』

B：『オオカミと七匹^{ひき}の子ヤギ』

C：『マッチ売りの少女』

D：『みにくいアヒルの子』

AとBはドイツ人の（Ⅰ）によって収集された民話に属しているが、CとDはデンマークの作家（Ⅱ）が書いた物語である。

- 問5 下線部③について説明した文として誤っているものを、次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア） 電子メディアを使いこなせる人と、使いこなせない人の間で、入手できる情報に大きな格差が生まれかねない。

（イ） 電子メディアは規格^{へんこう}の変更や、故障によるデータ^{ふんしつ}の紛失などで、情報を長期間にわたって保存できない場合がある。

（ウ） 電子メディアの内容は複製が容易で、インターネットなどを通じてそれが拡散し、著作権^{しんがいはい}侵害^{おそ}を招く恐れがある。

（エ） 電子メディアによって本を読めるようになったことがよい宣伝となり、書店の数が増加している。

氏名

番

聖光学院中学校
2011年度

第1回 入学試験 解答用紙 社会

【注意】 解答はすべて解答用紙に記入すること。

[1]

問 1	(1)	(2)	(3)	(4)					
	(5)	(6)	(7)	(8)					
問 2		問 3		問 4		問 5		問 6	
問 7				問 8					

[2]

問 1	(1)	(2)	問 2	(a)				
問 2	(b)							
問 3	(a)		(b)		問 4		問 5	
	(7)	(4)						
問 6		問 7	(1)	(2)				
問 8								

[3]

問 1	(1)	(2)	(3)	(4)			
問 2							
問 3		問 4	A	B	C	問 5	
問 6		問 7	(a)		(b)		
		A	B				

[4]

問 1		問 2		問 3	(I)	(II)
問 4	(I)	(II)		問 5		

得点合計